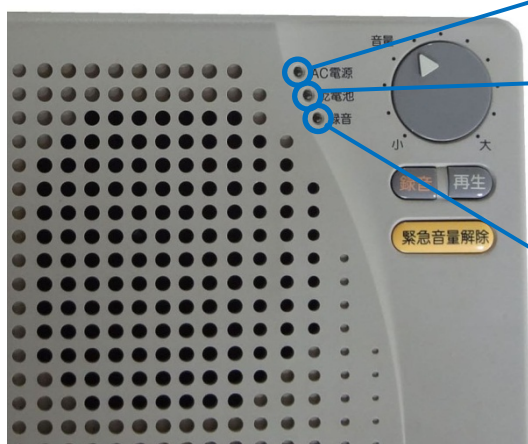


故障かな？と思ったら…

防災行政無線個別受信機は、停電になると自動で電池に切り替わるようになっています。受信機の赤いランプが点滅を始めたら、電池が切れた証拠です。早急に電池を交換しましょう。

また、マンガン電池を長期間機械の中に放置していると、電池の液漏れが起こり、受信機が壊れる原因となりますので、定期的に電池の交換を行ってください。その場合は、液漏れの少ないアルカリ電池を使用することをおすすめします。

【中土佐地区の受信機】



通常はこの**緑色**のランプだけが点灯しています。

ここが**赤色**に点滅したら、電池が無くなっています。電池を交換してください。

緊急放送が録音されていると**黄色**が点滅しています。録音を聞くには再生ボタンを押すと聞けます。

【大野見地区の受信機】



通常はこの**緑色**のランプだけが点灯し、受信中は**オレンジ色**となります。
ここが**赤色**に点滅したら電池が無くなっています。電池を交換してください。

録音状態を示す、**赤色**のランプです。
◎点灯＝録音中
◎点滅＝録音終了